




ロータリー:
変化をもたらす

2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ

●会長 白木 誠一
●幹事 古田 哲朗

ロータリー：変化をもたらす

 No.1618 平成 30 年 06 月 20 日 第 45 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

■点鐘

■国家斉唱

■ロータリーソング「手に手つないで」

■会長の時間 (会長 白木誠一)



今年度の慶祝会は料亭おくむらで4人の会員です。おめでとうございます。後ほどお祝い申し上げます。

最近のスポーツでは、ゴルフとサッカー賑わってますね。昨日はサッカーの世界ランキングで日本は61位なんです。それで世界ランク16位のコロンビアに2-1で勝ちました。今度24日にセネガルに勝つと決勝トーナメントに進出出来る可能性があるそうです。また、先週の全米オープンでは松山の3日目で2M位の4パットは初めて見ましたし、それにPミケルソンのペナルティも、両方あまり見たことがなかった珍しいプレイでした。これから梅雨に入って本格的な雨のシーズンになってきましたが、昭28年の熊本水害が思い出されます。

阿蘇山を中心に総降水量が1,000mmを超える記録的な豪雨により、九州最大の河川である筑後川を始め白川など九州北部を流れる河川がほぼ全て氾濫、流域に戦後最悪となる水害をひき起こし死者・行方不明者1,001名、浸水家屋45万棟、被災者数約100万人という大災害となりました。

大洋デパートの地下が満水になり、人の高さより高い2.5M-3Mの水位でした。翌日からは町中の道路が瓦礫の山でした。たしか、伝染病も発生した記憶があります。

現在白川は2000t～2300tの流量能力ですが28年の水害では3000tあったと聞いております。ですから現在、当時と同じ量の雨が降ったら、現在改修を重ねてますが、白川は氾濫するという事です。もっと早く拡幅改修が進むことを希望して、大きな水害が起きないことを願います。

お祝いの言葉

潮谷愛一会員18代会長が傘寿で、住江正治会員28代会長、前田昭博会員、川岸彦春会員17代会長の3人が喜寿です。今日の年祝いの4人のメンバーで3人が、ほぼ、チャーターメンバーなんです。

国が定める75歳以上の人を「後期高齢者」と呼びますが、日本は世界有数の長寿国であり、平均寿命は男性で80.79歳、女性で

87.05歳です。喜寿でもまだ少し届きません。皆さんがすぐくお元気なので私も年金をもらうまで後期高齢者が何歳かは知りませんでした。

東南RCは1984年設立ですが、潮谷会員も同じ年に入会され、翌年から慈愛炎園のサマーキャンプが始まり34年間続いていますし、フィリピン里親も続いています。私の記憶では潮谷会員が交換留学でもアメリカの生徒を引き受けられ、その間奥様が県知事を努められ、奥様が毎日お弁当も作っておられたと聞いております。また川岸彦春会員は17代会長を務められ、和歌山東南RC30周年記念時に、沖縄で開催されて姉妹クラブ締結があり、姉妹クラブとしての挨拶が印象に残っております。

今日は4人の会員の傘寿と喜寿の年祝いおめでとうございます。

■幹事報告 (幹事 古田哲朗)



1)

荒尾RCより、創立40周年記念式典・祝賀会の案内。

開催日 平成30年9月8日(土)

会場 ホテルヴェルデ 荒尾市本井手1584-24

TEL: 0968-66-3939

登録受付 15:00～

式典 16:00～

講演会 17:00～

祝賀会 18:30～20:00)

開催日	行事名	場所	会場	出席者	
7月21日(土)	米山記念奨学会 夏季研修会	阿蘇市	阿蘇 YMCA	翁力棟 山田公也 宮川義行	
7月	7月14日(土)	管理運営セミナー	大分市	ホルトホール 大分	村瀬直久 松本一也 中島祐爾 福井学 佐野茂 松本繁
	7月14日(土)	職業奉仕セミナー	大分市	ホルトホール 大分	古田哲朗 宮川義行
8月	8月5日(日)	米山記念奨学会 部門セミナー	熊本市	メルパルク熊本	案内中
9月	9月8日(土)	荒尾RC創立40周年 記念式典・祝賀会	荒尾市	ホテルヴェルデ	新着

■出席報告

(出席・プログラム担当委員 河岸彦治)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
06月06日	45 (免4) 41	31	1	32	78.05
06月20日	45 (免3) 42	34			80.95

出席免除

06月06日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男 古庄浩二
06月20日 古庄浩二 鷲山法雲 志賀重人

欠席者 (9名)

06月06日 益田敬二郎 山坂哲生 渡邊一弘
内田敏視 山本浩之 西村陽介
山本修三 前田昭博 井村宜敏

今度の100%出席の日は 06月27日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 横山佳之)



◎山坂哲生 30,000円

今期は出席1回でした(ホームクラブ)。来期は頑張ってホームクラブ出席します。来期も宜しくお願いします。

◎緒方公一 15,000円

潮谷愛一さん、住江正治さん、前田昭博さん、河岸彦治さん、本日はおめでとうございます。もっともっと長生きして今後共御指導宜しくお願いします。

■新旧役員交代式



熊本東南ロータリークラブ 新旧役員

2017-2018年度		2018-2019年度	
役員	理事	役員	理事
会長 白木 誠一	松本 一也	会長 白石 繁	前田日出夫
直前会長 永野 昭一	福井 学	直前会長 白木 誠一	山田 公也
会長I/外 白石 繁	小畑 成司	会長I/外 内田 信行	福井 学
副会長 内田 信行	潮谷 愛一	副会長 松本 一也	松本 繁
幹事 古田 哲朗	吉田 嘉昭	幹事 村瀬 直久	鈴木 義親
会計 山田 公也	島村 徹男	会計 永野 昭一	古庄 浩二
S A A 前田日出夫	前田 昭博	S A A 小松野正彦	中島 祐爾



■点鐘

編集者 永野昭一

～ 慶祝会 ～

●開会のことば

(親睦・スマイル担当委員 横山佳之)



●慶祝者紹介

傘寿 潮谷愛一 会員
喜寿 住江正治 会員
喜寿 前田昭博 会員
喜寿 河岸彦治 会員



●お祝いのことば

(会長 白木誠一)



●記念品贈呈

(会長 白木誠一)

●慶祝者よりお礼のことば



●乾杯

(副会長 内田信行)



●歓談



●閉会のことば

(会長エレクト 白石繁)

- ・奉仕プロジェクト委員会
青少年奉仕担当 松本一也



活動方針

- (1) アクト会員の会員数の減少により、存続の危機に面している現状を認識し、地区広報委員会東南ロータリー全会員がアクト会員獲得に努力する。
- (2) アクトの例会を、魅力的なものにするため東南ロータリー会員の参加・協力をお願いする。
- (3) 慈愛園サマーキャンプ及び伝承遊びへの参加・応援をする。

実施状況

- (1) アクト・ロータリーの勧誘努力で現在5名を維持しているが、来年・再来年の卒業会員もいるので、更なる会員の勧誘が必要である。
- (2) ロータリアンのアクト例会への出席は、各例会1名から3名程度の出席であり、より多くの参加をお願いしたい。
- (3) 他のアクトとの連携は、毎回、例会に他クラブからの協力・参加があり、良く取れているようである。
- (4) 継続的な奉仕活動は、今年度、初めて江津胡公園の草刈・清掃等を実施したので、これを恒例の奉仕活動にしてもらいたい。

- ・長期戦略委員長 松本繁



1. 活動方針

私たち熊本東南ロータリークラブは、
楽しい 良い 最高のクラブ
“Joyful and Good”、・・・・・・・・・・“Best Club”
を目指します。

- ・社会に奉仕する同志として、知・徳などの研鑽に励みます。
- ・私たちは親睦と奉仕に対して真摯に取り組み、クラブの質の向上を目指します。
- ・会員が集い、語り、互いに学び合うことで、より心豊かな人生を送ります。
- ・ロータリアンであることに誇りと、喜びを感じます。

2. 実施計画

- ・2017年9月末までに中期3ヶ年(2017年7月~2020年9月)計画書(案)を策定する。
- ・2017年7月から8月にかけて、クラブ協議会及びクラブフォーラムにおいてクラブ会員の意見を聴取する。
- ・2017年9月に、聴取した内容を加味し事業計画(案)のブラッシュアップを図る。
- ・年間を通じ、計画書に沿って実行されているかチェックする。また、必要に応じて修正を加える。
- ・熊本東南ロータリークラブの歌を作る。(今年度中)

- *委員会(炉辺会合) 4回開催

7月19日、9月20日、9月27日、11月13日 全員出席

- *中期3ヶ年計画書(案)9月末に一覧形式で作成済み(下期で手直し可能)

- *8月の例会時、クラブ会員に「当クラブの長所は何か」を問いかけた。

- ・仲が良い
- ・何かやるときまとまる
- ・いじめがない
- ・若手の入会により未来へ向かって希望が持てる
- ・欠席しても責めない(寛容)
- ・若手が入会して平均年齢が下がった
- ・IT化が進んでいる
- ・先輩会員が威張らない

- *当クラブの35周年に向け熊本東南ロータリークラブの歌を作る

・作詞チーフ 佐野会員

・作曲チーフ 鷲山会員

11月13日(月) 熊本グリーンロータリークラブ例会訪問

熊本グリーンロータリークラブの歌

「友と語ろう」を勉強した

- *第5回長期戦略委員会 平成30年2月7日

18時30分 瑞恵

- *第6回長期戦略委員会 平成30年4月30日

18時 人吉温泉 あゆの里

●会員増強目標

白木年度 37名 → 45名

白石年度 45名 → 50名

内田年度 50名 → 55名 (GO GO 作戦)

松本年度 55名を維持

●例会出席率目標

各年度 最低85%以上

●熊本東南ロータリークラブの歌

白石年度 完成 作詞チーフ 佐野会員

作曲 ラミーミュージック

補助金

7,000万^{ドル}
毎年授与される補助金の総額

1,100件
補助金によって毎年実施されるプロジェクトの数

1,120万^{ドル}
地元経済の改善を目的として昨年に授与された補助金の額

2,000万^{ドル}
きれいな水と衛生環境をもたらすために昨年授与された補助金の額

ロータリーの会員は、それぞれのスキル、専門知識、リソースを生かして、世界のさまざまな問題の解決に取り組んでいます。きれいな水と衛生設備の提供や平和の推進など、ロータリー財団の補助金を通じて多くのアイデアが実現しています。補助金の申請をお考えの方は、以下のステップをご覧ください。申請できるのは、ロータリークラブ会員のみとなります。

補助金申請のステップ

地区補助金またはグローバル補助金 について学ぶ
補助金の参加資格認定を受ける
ロータリーの補助金 を申請する

地区補助金

地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。各地区は、この補助金を配分するプロジェクトを独自に選びます。

地区補助金による活動の種類

地区補助金は、地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動にご活用いただけます。

- ・人道的プロジェクト（奉仕活動を行うための現地への渡航や災害復興活動など）
- ・奨学金（教育機関のレベルや場所、支給期間、専攻分野の制約なし）
- ・青少年プログラム（ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム [RYLA]、ローターアクト、インターアクト）
- ・専門職業をもつ人びとから成る職業研修チームの派遣（現地の人びとに職業研修を行うチーム、または現地で職業スキルを学ぶチーム）

地区補助金はさまざまな奉仕プロジェクトに柔軟に活用できます。地区補助金の要件については、ロータリー財団地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件をご覧ください。

支給額と支給方法

地区は DDF（地区財団活動資金）の 50% までを地区補助金として毎年申請できます（50% 全額を申請する必要はありません）。この 50% は、3 年前に地区が年次基金に寄付した額（および恒久基金への寄付の投資収益）によって生まれた DDF を基に計算されます。

地区に一括して補助金が支払われた後、地区がクラブに資金を支給します。

資格要件

地区は、地区補助金に申請するにあたり、参加資格認定を受ける必要があります。詳しくはこちらをご覧ください。

クラブが地区補助金を申請するには？

地区補助金の利用をクラブが希望する場合、地区に直接申請することができます。地区補助金のプログラムは地区によって異なります。利用可能な資金、申請書、指針、締切日、その他の必要条件について地区にお問い合わせください。

グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの 6 つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。クラブと地区は、グローバル補助金を通じて地域社会のニーズに対応する活動を行うことで、グローバルなパートナーシップを強化できます。

グローバル補助金プロジェクトの立案に関する詳細は、「グローバル補助金ガイド」をご覧ください。この資料では、補助金の申請、実施、進捗と最終報告について説明されています。

グローバル補助金による活動の種類

グローバル補助金は、次のような活動に使用できます。

- ・人道的プロジェクト
- ・奨学金：大学院レベルの留学
- ・職業研修チーム (VTT)：専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣

支給額と支給方法

予算 30,000 ドル以上のプロジェクトが対象となります。グローバル補助金では、クラブ/地区からの DDF（地区財団活動資金）に対して 100%（同額）、現金寄付に対して 50%（半額）の割合で、財団から WF（国際財団活動資金）の上乗せが追加されます。上乗せの金額は、最低 15,000 ドル、最高 200,000 ドルとなります。

資格条件

活動が実施される国の地区とクラブおよび援助国側の地区またはクラブは、グローバル補助金に申請する前に、参加資格認定を受けなければなりません。参加資格の認定についてはこちらをご覧ください。地区財団活動資金 (DDF) の利用計画やクラブの参加資格認定方法については、地区ロータリー財団地域コーディネーターがサポートを提供します。

申請書の提出にあたってのヒント

しっかりとしたプロジェクト計画とグローバル補助金の申請書を仕上げるために、計画の早い段階から地元の専門家と相談しましょう。地区リソースネットワーク（以下参照）がそのお手伝いをできます。

申請書が承認されるには、プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動で、以下の要件が明確に記載されていなければなりません。

- ・持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後も活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること
- ・測定可能な目標を持っていること
- ・6 つの重点分野のいずれかに該当すること
- ・地域社会のニーズに応えること。2018 年 7 月 1 日より、人道的プロジェクトまたは職業研修チームを支援するためにグローバル補助金を申請するすべてのクラブと地区は、まず地域調査を実施し、その結果を補助金申請書に含めることが必須となります。
- ・ロータリアンと地域社会の人々の両方が積極的に参加すること
- ・補助金の「授与と受諾の条件」に記載された要件を順守すること

グローバル補助金は、年度を通じて随時申請することができ、申請が受理された順に審査が行われます。詳しくは、グローバル補助金の流れをご覧ください。

留意事項：奨学生が 8 月、9 月、10 月のいずれかに就学を開始する場合、6 月 30 日までに申請を行う必要があります。

モニタリングと評価

プロジェクトのモニタリングと評価はグローバル補助金プロジェクトにおける重要な要素です。適切なモニタリングと報告を行うことによって、ロータリー補助金が地域社会にとって好ましい変化をもたらしたことを確認できます。

グローバル補助金のモニタリングと評価について詳しくは、こちらをご覧ください。

また、グローバル補助金の報告はオンラインで提出する必要があります。報告書の準備のため、こちらのテンプレートをダウンロードしてご利用ください。

地区リソースネットワーク

ロータリーの重点分野、グローバル補助金、プロジェクト計画などの分野に詳しい地元のロータリアンが最も頼れるリソースとなるでしょう。これには、学友、ローターアクター、ロータリアン行動グループメンバー、ロータリー財団専門家グループも含まれます。

また、地区リソースネットワークの人たちを紹介してもらうよう、地区国際奉仕委員長にご連絡ください。地区に国際奉仕委員長が任命されていない場合は、地区ガバナーと協力するか、rotary.service@rotary.org までご連絡ください。